

チャペル週報

No.16

2015.9.28 ~ 10.2

真理を得よ、知恵も論しも
分別も手放すな。

(箴言 23章 23節)



山川記念館

関西学院宗教センター

☆チャペル・スケジュール☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

9月28日(月)西宮上ヶ原キャンパス学部合同チャペル 中央講堂
創立126周年記念合同チャペル Ruth M. Grubel (院長)
聖和 聖書物語 天使がマリアをたずねる、ベツレヘムで
理 創立記念日を覚えて 前川 裕 (宗教主事)

9月29日(火)神 <臨床牧会実習報告> 牛田 匡 (神学研究科M2)
文 永田 雄次郎 (文学部教授)
社 信じるということ② Ruth M. Grubel (院長)
法 "Absolute Love of God and KGU" 水戸 考道 (法学部教授)
経 舟木 讓 (宗教主事)
商 西本章 宏 (商学部准教授)
国 創立記念日をおぼえて 平林 孝裕 (宗教主事)
聖和 献血実行委員会
理 前川 裕 (宗教主事)
総 国連セミナー報告

9月30日(水)神 <臨床牧会実習報告> 巖 巖 (神学研究科M2)
法 宗教総部献血実行委員会
経 English Music Chapel Timothy Dale Boyle (Missionary)
商 山本 俊正 (宗教主事)
人 筒井 信行 (日本基督教団四条塚教会牧師)
国 平林 孝裕 (宗教主事)
聖和 田淵 結 (教育学部宗教主事)
理 前川 裕 (宗教主事)
総 村瀬 義史 (宗教主事)

10月1日(木)神 <臨床牧会実習報告> 中道 祐太 (神学研究科M2)
文 献血実行委員会によるチャペル
社 献血実行委員会によるチャペル
法 「共存—協力」 Christian Hermansen (宣教師)
経 上ヶ原ハビタット
商 嶋村 誠 (商学部教授)
国 English Chapel Eun Ja Lee (Missionary)
聖和 「8.6 平和学習プログラム」に参加して
福森 智帆 (保2) 吉田 晴 (保2) 渡部 真紀 (保2)
総 角野 幸博 (都市政策学科教授)

10月2日(金)院 Jeffrey Mensendiek (宗教センター宗教主事)
神 <臨床牧会実習報告> 田村 久瑠美 (神学研究科M2)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (Chaplain)
経 舟木 讓 (宗教主事)
人 秋の献血週間を覚えて 献血実行委員会
聖和 讃美歌を歌おう 小見 のぞみ (聖和短期大学宗教主事)
理 前川 裕 (宗教主事)

◇ランパス早天祈祷会 毎金曜日 8:20～8:40 ランパス記念礼拝堂 (上ヶ原)
10月2日(金)学院史編纂室のために 池田 裕子 (学院史編纂室総合主管)

「世界市民」になるには？

木 村 愛

2014年9月から2015年3月まで、職員の海外研修（海外拠点研修）にてカナダのトロントに派遣され、冬のカナダで英語を勉強する日々を送りました。職員もグローバル化への対応が求められる中、英語が大して得意な訳ではない職員も海外に送り出そうということで、派遣されることとなったのです。

トロントはカナダ最大の都市、人口は約261万人。大阪市よりもやや少ない人口の都市です。しかしながらその261万人の内訳は多彩で、人口の半分はカナダ以外の国で生まれているという移民の街でもあります。街中で英語以外の言語が聞こえる事は日常茶飯事、救急電話も150以上の言語に対応しているというので驚きます。街中には、ネイバーフッドと呼ばれるローカル色の濃いエリアがいたるところにあり、インド、イタリア、ギリシア、ジャマイカ、ポルトガル、韓国、中国などそれぞれの国・地域の食材や日用品を取りそろえて个性的かつ強烈なオーラを放ってトロントの街をより魅力的にしています。

そんなトロントの街で、語学学校で世界各国から集まる留学生と共に学び、トロント大学の中にある関西学院の海外拠点に通い職員や学生と交流していく中で、英語が満身に話せず悔しい思いをしたり、逆に言葉が十分でなくても工夫することで相手に思いを伝えることができたという自信を得たりと様々な経験をすることができました。

このように様々な人々と交流する中で「世界市民とは何か？」という大きな問いに直面しました。私の答えは、「まず目の前にいる人を大切にする、尊重すること」です。毎日様々な人と話す中で、一番重要なことは、いかに言語を上手く運用できるかではなく、相手の背景、思いや考えにどれだけ向き合い、どれだけ理解できるかであるとトロントに在中で気づかされました。これには失望や忍耐を伴うこともありますし、そもそも根底に他者に対して興味を持ち続けることが不可欠です。しかしその興味をこちらから発信することこそ世界市民への第一歩ではないでしょうか。

秋学期が始まり忙しい毎日の中で、つい忘れそうになってしまいますが、ぜひ皆さんも目の前にいる人の声を聴き、じっくり話し合い、寄り添いあえる世界市民を目指しませんか？

（経営戦略研究科職員）

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405教室)

10月主題:「創立126周年をおぼえて」

10月1日(木) 田淵 結(宗教総主事)

10月8日(木) 山本 俊正(院長補佐)

●夕べの祈り@ランパス～テゼの音楽とともに～

ろうそくの光を灯して、テゼの歌を歌いながら、皆でこころ静かに過ごす夕べの祈りのひとときです。どなたでもご参加ください。

第4回 10月1日(木)18:30～20:00

第5回 11月5日(木)18:30～20:00

第6回 1月7日(木)18:30～20:00

ところ:ランパス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

主 催:夕べの祈り準備会(学生有志)

協 力:関西学院宗教活動委員会

●関西学院チャペル・オルガニスト秋の発表会

各学部チャペルで奏楽を担当するチャペルオルガニストはじめレッスン生たち49人が練習の成果を披露します。パイプオルガンに関心のある方、そしてランパス記念礼拝堂に入ったことのない方もお気軽にお越しください。演奏中以外は入退場自由です。

と き:10月3日(土)10時～16時

ところ:ランパス記念礼拝堂(上ヶ原)

指導者:太宰 まり、能島 亜未、坂倉 朗子、西山 聡子

主 催:宗教センター

●秋の献血週間のお知らせ

学生会宗教総部では、秋の献血週間を実施いたします。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間:10月5日(月)～10月9日(金)

受付場所:吉岡記念館ラウンジ

主 催:宗教総部献血実行委員会

●オルガン音楽の泉 2015 Fall Semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第5回 10月9日(金) 西山 聡子(本学オルガン講師)

第6回 10月21日(水) 高橋 明子(日本聖公会川口基督教会オルガニスト長)

第7回 11月19日(木) 坂倉 朗子(本学オルガン講師)

第8回 12月4日(金) 太宰 まり(関西学院オルガニスト)

12時50分～13時20分(12時40分開場予定)

ところ:関西学院中央講堂

問合せ:宗教センター

●ランパスチャペルアワー

学生たちが企画するチャペルです。秋学期の予定は以下のとおりです。

10月19日(月)ゴスペルクワイア"P.O.V." & ハンドベルクワイアによる音楽チャペル

11月16日(月)聖歌隊&バロックアンサンブルによる音楽チャペル

ランパス記念礼拝堂(上ヶ原) 10:35～11:05

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または身分証明書必要)であればどなたでも利用できますので、希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。